

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.246

2026. 3. 30
発行：平和憲法・9条をまもる
岩手の会 実務者会議
連絡先 県生協連・県消団連
TEL 019-684-2225
FAX 019-684-2227

「税金は暮らしの拡充に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、暮らしを守る政治への
転換を求める請願署名（略称＝大軍拡反対請願署名）」**岩手の署名数 1,291筆（3月末現在）**

「春を呼ぶ平和のつどい」を開催しました—都南9条の会—

2月22日に31人参加で開催し、大盛況でした。

私たちは、昨年12月からの事務局会議で、高市政権が高い支持率を得ているものの、憲法改定や防衛力の大幅な増額をめざすなど極めて危険な政権で、解散総選挙で勝利などしたら恐ろしいことになるという危機感から、「高市政権がめざす日本の姿～憲法破壊の恐怖～」というテーマで講演してもらいたいと決めて、岩手弁護士会の小笠原基也さんに講演を

お願いしました。

講演の中で、「高市政権は『戦争する国づくり』をめざしているというのは、ある意味で不正解。高市政権がめざしているのは、『権力者が好きなようにできる国』で、その究極の形が戦争」と指摘されました。その具体的な内容として、自衛隊明記などの憲法改正、国民監視のスパイ防止法、非核三原則の放棄等々と説明しました。

講演後の意見交換は、予定時間を超過するぐらいの大盛り上がりでした。それでも語り切れないくらい、参加者のみなさんは危機感や不満を持っていたのだと思います。「今回の選挙結果に沈んでいましたが、『高市さんに投票した人たちは自由や権利の制限を望んでいない』（講演資料）というところに、今後の運動の視点があるのではないか」という感想は、多くの参加のみなさんに共有されたのではないかと思います。（都南9条の会）

＜お知らせ＞

「九条の会東北交流会」（オンライン視聴）5月30日（土）13:00～16:30

今年度の「九条の会東北交流会」は、福島が担当します。当日の様子は、YouTubeでライブ配信します。盛岡では会場を設けて大画面で視聴をします。参加無料 参加締切 5/22

ライブ配信 URL <https://youtube.com/live/5li1pfHK8Z8>

盛岡視聴会場：岩手県高校教育会館（盛岡市志家町）3階 大会議室



内容：「高市政権による9条改憲・戦争準備の企てに」渡辺治さん（一橋大学名誉教授、九条の会事務局）講演、東北各県の取り組み交流ほか。
※お申し込みの際は、盛岡会場参加か、ご自宅等でライブ配信視聴か、お知らせください。

◇両集会とも、お申し込み・お問い合わせは、
岩手県生協連まで TEL019-684-2225

「憲法集会 in いわて」

5月3日（日）10:00～12:00

岩手教育会館 多目的ホール（盛岡市大通）

内容：講演 アーサー・ビナードさん

集会後にピースパレード実施。

参加締切 4/24

※当日ライブ配信も予定



ビキニデー被害者とともに2026年を非核・平和の日本へ

～3・1 ビキニデー～

ビキニ事件をきっかけに日本で原水禁運動が立ち上がり、原水爆禁止の声が世界に広がりました。今年の3月1日は72回目の3・1ビキニデーでした。

2月27日から3月1日まで静岡市と焼津市を会場に、「2026年3・1ビキニデー(会議・集会)」が開催されました。静岡への岩手県代表の参加は20代前半の青年2名を含む実参加7名、延べ3日間で13名が参加しました。また県内各地・団体で、オンラインによる参加も取り組まれました。

2月27日の国際会議では、国際秩序を次々と破壊しているトランプ大統領のもとで不屈のたたかひに取り組んでいるアメリカ平和軍縮運動の代表、朝鮮半島非核化のために「東アジアでの多国間協力」をと訴える韓国の代表らが発言しました。逆流のなかでも確信を持ち奮闘している両国代表の発言に、勇気をもらいました。

一方、被団協と原水協の海外遊説が大きな反響を呼んだとの報告がありました。この遊説を受けフランス代表は「核問題を国民的な議論にするため被爆の実相を広げる」と決意表明。スペインの代表からは、「被爆者の訪問を受け国内に反核の運動体ができたとの報告を受けました。NATOの「核の傘」の下にあるスペイン、核保有国フランスでの今後の運動の発展が期待されます。

2月28日の「日本原水協集会」は、今年の原水禁運動を意思統一する集会です。集会では核兵器のない世界、憲法を生かした非核平和の日本を実現する活動の中心に、昨年秋からとりくんでいる「非核日本キャンペーンⅡ」(被爆の実相を広げ誤りの“核抑止論”を克服する、核兵器禁止条約に日本を参加させる署名推進等)のさらなる実践を参加者全員で意思統一しました。

3月1日の午前は、「原水爆の被害者は私を最後に」との遺言を残した第五福竜丸の無線長・久保山愛吉さんの墓参行進に参加し焼香しました。午後は大井川文化会館で「3・1ビキニデー集会」が開催され、1,700人が参加しました。日本被団協の濱住事務局長は、イランへの攻撃に強く抗議をしたいと表明。「憲法9条は核時代の今こそ必要な条項だ」と訴え、大きな拍手に包まれました。(岩手県原水協)



コラム

「日米首脳会談 狂った目算」 イラン攻撃、トランプ氏訪中延期…

真意読めず高市首相正念場—【'26・3・20 岩手日報より】

日本時間 '26・03・20 開催の「日米首脳会談」です。その開催は日本側の切望したもので、「日程面でも目算は狂うことになり」政府高官は「今回の訪米は、ただ解しいものになった」とのこと。皆さんの間ではどのような話題になっておりますか？

コラム子は日本国憲法下、「主権在民」に基づき、[憲法尊重擁護の義務]という日本国憲法規定を基準にして、高市内閣総理大臣が日本国憲法どおりに日本国民のために(「国益になるよう」)外交を行っているか、チェックしているつもりであります。

皆さんはどのようにチェックしておりますか?! 高市首相! 「日本国憲法を尊重し、擁護せよ!」「首相、憲法を守れ!」(T)



「4月の岩手の会街宣行動」

9日(木)12:15~12:45

盛岡市大通・野村証券前

※ご都合のつく方は、ぜひご参加ください!